

藤田医科大学病院



病院長名	今泉 和良
所在地	〒470-1192 愛知県豊明市沓掛町田楽ヶ窪 1 番地 98
交通案内	名鉄線名古屋駅より（22 分）前後駅下車、名鉄バス（15 分）「大学病院」下車／桜通線名古屋駅より（35 分）徳重駅下車、名古屋市営バス徳重 13 系統または名鉄バス（16 分）「大学病院」下車／鶴舞線伏見駅より（21 分）原駅下車、名古屋市営バス徳重 13 系統（33 分）「大学病院」下車

■ 病院の特徴

当院は名古屋市に隣接しており、道路を渡ると名古屋市という好立地にあります。多種多様な疾患に対応しており、DPC 導入の影響評価に係る調査「退院患者調査」で当院の DPC 件数が全国の大学病院の中で 2023 年度、2024 年度、連続第 1 位となりました。

当病理診断科は年間約 18,000 件の組織診断、10,000 件の細胞診断にあたっており、全臓器にわたる豊富な症例の経験が可能です。全国の大学病院の中では比較的病理解剖例にも恵まれており、死体解剖資格取得や病理専門医試験に対する修練も容易です。院内では積極的に多種多彩なカンファレンス、カンサーボードに参加しており、実践的で多方面にわたる病理診断を経験できます。

■ 研修プログラムの特徴

【研修プログラム名】
藤田医科大学病院病理専門研修プログラム

【研修目標】
本専門研修プログラムでは、診断技能のみならず、臨床検査技師や臨床医との連携や難解症例の扱いを習得することにより、地域基幹病院にて即戦力として活躍することが期待できる一方で、教育者や研究者など幅広い進路に対応できる経験と技能を積むことが望まれる。

【研修期間】
3 年

【研修スケジュール】
本プログラムにおいては藤田医科大学病院を基幹施設とする。専攻医のプログラムは大学院に進学するパターンと大学院に進学せずに研修するパターンとが想定されている。
以下の 2 つのパターンを中心に当該専門研修医と専門研修プログラム委員会では協議して臨機応変にプログラム内容を決定する。

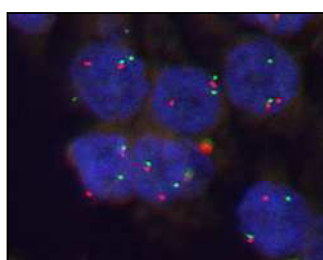
本プログラムにおける施設分類の説明（各施設に関しては連携施設一覧を参照）

基幹施設：藤田医科大学病院（医学部 病理診断学講座）
連携施設 1 群：一人あるいは複数の常勤病理専門指導医があり、多様な豊富な症例を有しており、専攻医が所属し十分な教育を行える施設
連携施設 2 群：常勤病理指導医があり、診断の指導を行える施設
連携施設 3 群：病理専門医（非指導医）が常勤する施設

パターン①（基幹施設 + 連携施設 1-3 群を 3 年間のいずれかの時期 6 ヶ月間）

パターン②（基幹施設 + 連携施設 1-3 群（週 1 日）を 3 年間）

大学院への進学や国内外への留学も、状況に応じて柔軟な対応を可能とする。



■ 主な連携施設

藤田医科大学 ばんだね病院、藤田医科大学 岡崎医療センター、大同病院、トヨタ記念病院、名古屋記念病院、浜松赤十字病院、静岡赤十字病院、海南病院、津島市民病院、成田記念病院

■ メッセージ

指導医（主任教授） 南口早智子

病理医の仕事は、確定診断です。腫瘍かどうか、良悪性、組織型、最近では、特異的な薬物の選択にも病理診断が重要な役割を果たします。また、腫瘍でなくとも感染症や自己免疫性疾患などの炎症性疾患の診断も病理診断が確定診断となることは少なくありません。これらを、体の全領域で経験し、医師として臓器横断的な知識を使って、各科をつなぐ役割をしています。よって、米国では Doctor for doctor と呼ばれ、病気と戦う中では、“軍師”的な役割、とも例えられています。

さて、良い病理医となるためにはどのようなところで研修すべきか。答えは一つです。症例が多く、バランスの取れた病院で働くことです。“患者さんが師”、なのです。病理医は経験を積むことが何よりの上達の早道です。また、そこに良い指導医や仲間がいることも必要です。

藤田医科大学は日本最大のベッド数を誇り、主要診断群指数 1 位、症例の複雑性係数、カバー係数も非常に高い指数を得ている施設です。簡単に言うと、一般的な疾患から難易度の高い疾患、希少疾患まで幅広く診断・治療している病院ということになります。私自身、今まで国立大学病院、国立病院、私立病院の常勤医を経験してきましたが、藤田医大の症例数が最も多く、バリエーションがあり、学ぶことの多い病院であることを痛感しています。去年の自分より、今の方が確実に進歩している、と思えるのは藤田にいるおかげです。私は昨年 7 月に着任しました。新しいメンバーも迎えリニューアルした藤田医大の病理診断学講座は、若いスタッフと和気調々楽しくやっています。レベルの高い指導やディスカッション、アクティブな臨床医とのカンファレンスなど大変活気にあふれています。一度見学に来てください。その雰囲気がわかるとと思います。そして、病理医の仕事の面白さ、深さをぜひ体験してください！お待ちしております。

■ 募集要項

・採用予定人数	3 人
・給与／月額	月額 320,299 円（2024 年度実績・週 37.5 時間の場合・みなし固定残業手当を含む） 別途、賞与、超過勤務手当、その他各種手当支給あり
・当直回数／月	無し
・当直料／回	—
・その他	カフェテリアプラン（選択型福利厚生制度）2024 年度 55,000 円/年
・応募連絡先	担当者 南口早智子 電話番号 0562-93-9018・2319 E メール patho@fujita-hu.ac.jp, sachiko.minamiguchi@fujita-hu.ac.jp